

日本島根県訪問団

■ 訪問団体名： 地方弁護士会平和使節団

■ 訪問目的：従軍慰安婦問題に対し、強制性を認めない安倍内閣に是正を求める意見書を、はじめて発意された新日本婦人の会と、その意見書の採択を議決した、島根県議会に感謝の意を表明し、これを契機に韓・日間の懸案である、慰安婦問題を平和的に解決し、韓・日間の望ましい友好関係を増進する。

■ 訪問者名簿

順	姓名	職位	連 處
1	朴 賢 相 パク・ヒョンサン	地方辯護士會 辯護士	010-9389-4323
2	崔 鳳 泰 チェ・ボンテ	地方辯護士會 辯護士	010-3817-3132
3	方 文 一 バン・ムンイル	地方辯護士會 辯護士	010-3546-2000
4	林 汶 雨 イム・ムンウ	地方辯護士會 辯護士	011-9573-9991
5	炳 翼 キム・ビョンイク	地方辯護士會 辯護士	010-5196-3777
6	李 容 洙 リ・ヨンス	日本 慰安婦 被害者	011-509-5320
7	吳 相 泰 オ・サンテ	前 學 人 文 學 學 長	010-9525-7267
	7名		

2013年8月7日

大邱地方辯護士會
辯護士 崔 鳳泰 様

「従軍慰安婦問題に対し、強制性を認めない安倍内閣に是正を求める意見書を、はじめて発意された新日本婦人の会と、その意見書の採択を議決した、島根県議会に感謝の意を表明し、これを契機に韓・日間の懸案である、慰安婦問題を平和的に解決し、韓・日間の望ましい友好関係を増進する」との目的で、7名の島根県訪問希望の文書を受け取りました。

人間自然科学研究所では、議会事務局、提案議員と協議いたしましたが、残念ながら、議長からは「特定の個人、団体と面会することは、議会を混乱させる」との理由で、面会を断る返事が3度きております。島根県議会の各党派の議員も、議長と同じ理由で、皆様にお会いすることは差し控えたいとの回答がありました。「新日本婦人の会島根県本部」は、尾村利成県議を通じて、代表者の東京出張により会えない、また9月に東京本部のほうで元慰安婦代表の方とお会いする計画があるとの連絡がありました。

人間自然科学研究所がYou tubeで発表しているコンセプト映像「出雲から陽が昇る」で表明していますが、「戦後責任」を果たす立場にある日韓両国の良識ある国民が先頭に立ち、米国でも銅像・碑の建立が続くなど、最も本質的かつ緊急の課題である、慰安婦問題を入り口に、日本列島と朝鮮半島の非核化、周辺諸国ひいては世界の核削減につなげ、日本・韓国・朝鮮から世界平和の潮流を生み出す契機とするという趣旨で、「未来を考える女性の会」のメンバーを交え、皆様のお話をうかがい、世界的視野で未来への道筋を共に描く機会を設定したいと考えております。この趣旨に同意いただいたうであれば、ご来県を歓迎いたします。

重ねて申し上げますが、今のところ、議員および「新日本婦人の会島根県本部」の皆様との懇談は難しい状況です。

財団法人人間自然科学研究所
理事長 小松昭夫